

PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた 育毛を目的とした再生医療治療説明書 細胞(血液)提供および治療同意書

当院は当該再生医療等の提供について厚生労働大臣に再生医療等提供計画を提出しております。

【提供する再生医療等の名称】

PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛の再生を目的とした再生医療

【再生医療の提供を行う医療機関】 医療法人社団絃朗会 麻布皮フ科クリニック

【管理者・実施責任者】 川嶋千朗

【再生医療を行う医師】 川嶋千朗

【提供計画審査機関】 日本先進医療医師会再生医療等委員会(NB3150020)

【認定委員会問合せ窓口】 03-6433-0845

I) 治療の説明

【PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療】とは

ご自分の血液から抽出されたPRPを再び自身の頭皮に注入することで、自らの持つ創傷治癒機能を活用した育毛を目的とした再生医療です。

アメリカ食品安全局(FDA)、ヨーロッパ安全規制(CE)、MFDS(食品医薬品安全処(旧KFDA))の認可を受けた医療機器を用いて、自己の血小板血漿を加工して治療する為、感染およびアレルギー反応の出現も極めて少ない安全性の高い治療です。

加工後頭皮に注入された血小板からは様々な成長因子が放出され、コラーゲンやヒアルロン酸の産生が増加し、老化した頭皮の改善修復を目的とした治療です。

【適応症】

男性型脱毛症、円形脱毛症、頭髪改善

II) 禁忌及び要注意についての医師確認事項 (患者様ご自身で□へ✓をご記入ください。)

有 無

①治療を受けるための確認事項

- 局所に感染がある方、ケロイド体質の方
- 同部位への注入間隔が1ヶ月に満たない方 (他院受診)
- アレルギーをお持ちの方()
- 妊娠している方

②細胞提供のための確認事項

- 輸血又は移植を受けた経験
- 梅毒トレポネーマ、淋菌、結核菌等の細菌による感染症

- 敗血症及びその疑い
- 悪性腫瘍
- 重篤な代謝内分泌疾患
- 膠原病及び血液疾患
- 肝疾患
- 伝達性海綿状脳症及びその疑い並びに認知症
- 特定の遺伝性疾患及び当該疾患に係る家族歴
- ウイルス感染（B型肝炎ウイルス(HBV)、C型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)、ヒトT細胞白血病ウイルス(HTLV-1)、パルボウイルスB19)

****細胞提供者(血液提供者)としての適格性を判断するために検査を受けていただく場合があります。**

****上記確認事項および医師の診察によって、細胞提供者としての基準を満たしていないと判断した場合、細胞提供および当該治療をお断りすることがあります。**

Ⅲ) リスク・副作用、他治療との比較

【採血に伴うリスク・副作用等】

- ①針を刺したときに痛みやしびれが生じることがあります。
- ②気分が悪くなったり、めまい等の症状が出る場合があります。
- ③口唇や手指のしびれ感などの症状が出る場合があります。
- ④皮下出血を起こす場合があります。

【治療に伴うリスク・副作用等】

- ⑤治療部位に内出血・痛み・赤み・腫れが出ることがありますが、3日～1週間で改善します。
- ⑥注入部位を不衛生な状態にすると感染が起こる可能性があります。
- ⑦加工した細胞を注入し、その細胞が活性化されるまでには時間が必要です。治療効果は、施術後3～6ヶ月後に現れ、1年程度持続しますが、個人差があります。
- ⑧注入は医師と状態を確認しながら進めます。細胞の増殖の過程は個人差、部位差があります。
- ⑨内服治療(フェナンスチリド・デュタステリド)の場合、身体の内部から毛包にいきわたり直接作用するため、男性型脱毛症には発毛効果が期待されます。
しかし副作用として、まれに肝機能障害・そう痒症・発疹・血管浮腫・男性生殖器異常・めまいなどが起きる可能性があります。また、妊婦または妊娠している可能性のある婦人、授乳中の婦人に投与すると、薬剤の薬理作用により男子胎児の生殖器官等の正常発育に影響を及ぼすおそれがあるため投与しないこと。20歳未満に対する安全性は確立していません。内服治療については、別途医師にご相談ください。
- ⑩本PRP治療の場合、男女問わず効果が得られる可能性があり、自己の血液由来のため副作用は低いと考えられます。症例集積の段階のため安全性、その有効性はまだ十分に検証されているとは言えません。
他の注入治療としては、HARG治療やグロスファクター注入治療などがあります。合成された成長因子を含んだ薬剤を注入する治療です。男女問わず治療可能です。また補助療法としてサプリメントなどの投薬治療もあります。
いずれの治療方法でも治療効果や持続期間には個人差があります。

各治療との比較

	メリット	デメリット
PRP治療	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の血液のため副作用がなく安心 ・組織が再生され頭皮の若返り効果あり ・血小板より放出された因子により育毛効果あり ・男女問わず効果あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差あり ・薄毛の進行の抑制は難しい ・採血が必要
HARG治療/グロスファクター	<ul style="list-style-type: none"> ・グロスファクターによる発毛促進 ・男女問わず効果あり ・採血しなくてよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差あり ・合成薬剤
育毛剤	<ul style="list-style-type: none"> ・ミノキシジル含有は効果が認められている ・手軽に始められる 	<ul style="list-style-type: none"> ・頭皮のかゆみなど副作用あり ・継続することが必要 ・効果がわかりにくい
内服薬/サプリメント	<ul style="list-style-type: none"> ・薄毛の進行を抑制することが可能 ・人に気づかれずに治療できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・副作用あり ・効果の確認までに半年の継続使用が必要
自毛植毛	<ul style="list-style-type: none"> ・毛髪の移植により薄毛が解消 ・すでに亡くなった部分にも移植可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・外科的治療のためダウンタイムあり

IV) 術後の注意点

- ①治療の当日からシャワー、洗顔は可能です。治療当日のみ局所のお化粧品は避けてください。
- ②注入当日は激しい運動、サウナ、入浴は避け、飲酒も控えてください。
- ③注入後は患部を清潔にし、指示がある場合は外用剤の塗布、内服薬の服用をして下さい。注射後の紅斑、内出血などが起こることもありますが数日～1週間で自然消退します。瘢痕化した場合は長期に及ぶ場合もあります。

V) 施術費用

この再生医療治療は、医療保険適用外(自由診療)施術ですので全額自費でお支払いいただきます。
 施術費は、1mL 160,000円(税別)となります。

VI) 術前にご理解いただきたいこと

- ①治療には効果だけでなく副作用が発症する可能性があることもご理解ください。また、予期せぬ健康被害が起こりうるがありますが、医師は出来得る限りの医学的対処を行います。
- ②心配、不安なことがありましたら、下記までいつでもご連絡、ご来院下さい。
 担当: 医療法人社団絃朗会 麻布皮フ科クリニック 受付
 電話番号: 03-5798-4861
 メールアドレス: azabuskinclinic.info@gmail.com
- ③治療を受けるか拒否するかは任意で、たとえ同意をしたあとでも加工するまでは撤回することができますし、拒否または撤回によって何ら不利益を被ることはありません。

④医師の責による健康被害が発生した場合は、医師は無償でその治療にあたります。

一方、予見できない副作用発症の場合や治療効果についての主観的な見解の相違がある場合の治療費や補償については双方協議して決定します。

⑤細胞提供および治療に関わる個人情報、クリニック管理者によって当院の個人情報取扱実施規程に基づき適切に管理します。

Ⅶ) 当該再生医療に用いられる細胞について

当該治療は患者様ご自身の細胞(血液)をご提供いただき、患者様ご自身の治療に用います。

①細胞加工物(PRP)の構成細胞:血小板

②細胞の提供を受ける医療機関:医療法人社団絃朗会 麻布皮フ科クリニック

③細胞の採取方法:上肢静脈(上肢から採取不能な方は下肢)より、静脈血を15mlを採血する。

④細胞の加工方法:採血した血液を血液分離専用容器に分注し、すみやかに遠心分離器にかける。

2回の遠心分離後、クリーンベンチ下でPRP1.5ccを採取する。

ご提供いただいた細胞は特定細胞加工施設(当院)で加工し、直ちに再生医療提供施設(当院)で治療を行います。

採取された細胞(血液)および加工した細胞(PRP)は保管せず治療後、速やかに廃棄します。

採取された細胞(血液)および加工した細胞(PRP)を研究に用いることはありません。

当該再生医療においては自身の細胞をご自身の治療で用い、治療後は直ちに廃棄するため、細胞提供者の健康、子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な知見(偶発的所見)が得られる可能性はありません。

また、採取された細胞(血液)についても、治療後直ちに廃棄するため同意を受ける時点では特定されない、将来の再生医療等への利用の可能性もありません。

細胞(血液)提供についての同意

- 当該治療の説明を受け、この書面の内容を十分に理解し、疑問点については質問し、説明を受け、納得した上で、自らの意思で細胞(自身の血液)を提供することに同意します。
- 細胞提供者となることは任意であり、細胞提供者及び代諾者は理由の有無にかかわらず拒否または撤回することができます。撤回できる期間は採血後であっても、特定細胞加工物製造工程に入る前までは可能です。拒否または撤回によって不利な扱いを受けることや、細胞の提供を行わない場合に受けるべき利益を失うことはありません。

年 月 日

患者氏名(自筆署名): _____ (本人)

患者住所: _____

同席者氏名(自筆署名): _____ (本人との続柄)

同席者住所: _____

※選定した場合のみ(本人が未成年者の場合は必須です)。□へ✓をご記入下さい。

代諾者氏名(自筆署名): _____ (本人との続柄)

代諾者住所: _____

細胞採取を行う医療機関名: 医療法人社団紘朗会 麻布皮フ科クリニック

細胞採取責任医師名: 川嶋千朗

治療についての同意

- 当該治療の説明を受け、この書面の内容を十分に理解し、疑問点については質問し、説明を受け、納得した上で、自らの意思で治療(細胞の提供)を受けることに同意します。
- 当該再生医療を受けることは任意であり、再生医療を受ける者及び代諾者は理由の有無にかかわらず拒否または撤回することができます。撤回できる期間は採血後であっても、特定細胞加工物製造工程に入る前までは可能です。拒否または撤回によって不利な扱いを受けることや、治療(細胞の提供)を受けない場合に受けるべき利益を失うことはありません。

年 月 日

細胞提供者氏名(自筆署名): _____ (本人)

細胞提供者住所: _____

同席者氏名(自筆署名): _____ (本人との続柄)

同席者住所: _____

※選定した場合のみ(本人が未成年者の場合は必須です)。□へ✓をご記入下さい。

代諾者氏名(自筆署名): _____ (本人との続柄)

代諾者住所: _____

再生医療提供機関名: 医療法人社団紘朗会 麻布皮フ科クリニック

提供医師名: 川嶋千朗